

よなばるちよ



あなたと～町政を～結ぶ

議会だまり

(6月定例会)



旗頭 (西)



旗頭 (東)

9月定例会
(9月9日開会)

- 定例会の概要 2P
- 一般質問 3P～14P
- 平成24年度政務調査費収支報告書 15P
- 議会広報委員会から 16P

第99号

平成25年9月15日

- あなたも議会を傍聴しませんか。(議会日程は議会事務局へ 945-5775)
- 会議録を各区公民館・図書館に配布しています。

第2回定例会補正予算

(単位:千円)

会 計 名	補正前の額	補 正 額	補正後の額	
一 般 会 計	5,756,060	298,465	6,054,525	
国民健康保険特別会計	2,320,920	129	2,321,049	
水道事業特別会計	収益的支出	389,315	4,000	393,315
	資本的支出	187,551	△ 4,000	183,551

平成25年 第2回定例会 議決一覧表

事件番号	件 名	議決の結果
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて(平成24年度与那原町一般会計補正予算(第10号))	承 認
報告第3号	平成24年度与那原町一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告	報 告
報告第4号	平成24年度与那原町水道事業会計予算繰越計算書の報告	報 告
報告第5号	平成24年度与那原町教育委員会事務事業の点検及び評価報告について	報 告
同意第5号	固定資産評価審査委員会委員の選任について (神山 本聖)	同 意 (全会一致)
選挙第7号	与那原町選挙管理委員会委員の選挙について	選 挙
選挙第8号	与那原町選挙管理委員会補充委員の選挙について	選 挙
議案第31号	与那原町移動円滑化のための必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例	原案可決 (全会一致)
議案第32号	第3次与那原町国土利用計画の策定について	原案可決 (全会一致)
議案第33号	平成25年度与那原町一般会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議案第34号	平成25年度与那原町国民健康保険特別会計予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議案第35号	平成25年度与那原町水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議案第36号	与那原町パソコン購入の契約について	原案可決 (全会一致)
陳情第8号	「義務教育費国庫負担金堅持及び2分の1復元」のための意見書採択を求める陳情	採 択 (全会一致)
陳情第9号	「30人以下学級早期完全実現」のための意見書採択を求める陳情	採 択 (全会一致)
陳情第10号	「保育の質を落とさず向上させ、子ども・保護者の立場に立った子育て支援」を願う陳情書	不採択 (賛成少数)
委員会提出議案第2号	「義務教育費国庫負担拡充」及び教育条件整備のための意見書	原案可決 (全会一致)
委員会提出議案第3号	「30人以下学級の早期・完全実現」のための意見書	原案可決 (全会一致)
議員提出議案第7号	日台漁業取決めの見直し等を求める要請決議	原案可決 (全会一致)
議員提出議案第8号	米軍 F15戦闘機墜落事故に関する意見書	原案可決 (全会一致)
議員提出議案第9号	米軍 F15戦闘機墜落事故に関する抗議決議	原案可決 (全会一致)

平成二十五年第二回(六月)定例会

平成二十五年六月十日

十四日までの五日間の日程

で第二回定例会が行われ、

左記議決一覧表のとおり決

定された。主な議案は一般

会計予算の補正で、審議の

際に議員からは次の質疑が

あった。

問 東浜水路の活用にお

いて、レジャーで集まった

人が、商店街に足を運び食

事・買い物をするといった

動線をつくれぬか。

答 一括交付金の予算で

水路の活用調査を行ってお

り、どのように水路を活用

して町全体の観光につなげ

ていくか検討をしていると

ころ。しっかりと動線をつ

くつて、親川通り、えびす

通り、東浜の中心市街地

等、観光につながるような

形で水路の活用を計画して

いきたい。

問 石油貯蔵立地対策事

業の備品購入費一三七万円

の内訳は。

答 事故により公用車が

一代廃車になったため公用

車を一台購入。また、A E

Dを四台購入。

問 地域防災計画策定業

務一三七万円の内容は



答 県の防災計画見直し

に基づき、町でも津波の浸

水域や避難進路等の全面的

な見直しをするための計画

策定業務。防災計画を作成

後、各区に配布、また防災

パンフレットを全戸配布す

る。

問 防災備蓄倉庫購入費

について、備蓄倉庫を設置

する場所は安全と評価され

ている場所か。

答 阿知利団地に倉庫を

設置する予定。備蓄倉庫を

置いてある場所が避難場所

ではなく、備蓄倉庫から避

難場所へ食糧を運ぶという

想定。

問 観光交流施設につい

て維持管理費も含めてどの

ように考えるか。

答 一括交付金を活用し

ての施設だが、建物が大き

いため特に光熱費はコスト

がかかることが想定され

る。太陽光発電やガス燃料

による軽減措置等、エネル

ギーコストを抑え、ランニ

ングコストがかからないよ

うな施設にしていきたい。

文教の町与那原のアピール書について町の考えは



津波 弘 議員

岡学校教育課長 津波弘議員

員の御質問にお答えします。町といたしましては、沖縄女子短期大学が開校することになると、町内において保育所から大学まで通学することが可能となります。こういった本町のようなコンパクトな町において、好条件の自治体というのはいまありません。環境を町内外に広くアピールすることがこれから重要になっていくものだと考えております。今月二〇日には同短期大学と連携の協定を結ぶ予定となっております、協定締結によって学校への学習支援ボランティアの派遣を受けたり、郷土研究を行うこと

が可能となります。又社会教育においても、協力を得られるものと期待しているところでもあります。このような成果を積み重ねていくことで文教のまちづくりを推進していきたいと考えております。

照屋教育長 議員がおつ

しやるように、本町は歴代の県の教育委員長、教育長を輩出しております。我々町民としてもそういったことには誇りを持ってやるべきだと思えます。この町宣言につきましては、しっかりと議論をした中で慎重に進めなくてはいけないというふうに思っております。今、議員からご指摘がございましたような名刺にそういった書き込みをするというのも、こういった形で書き込みが出来るのかどうか、少し検討させていただきますか、少しいつた形です。

糸満と与那原線の全面開通は

城間まちづくり課長 南部土木事務所に確認したところ、現在進められている県道工事は七月三十一日まで工期となっております。その後工事完了後、早い時期に全面供用開始をするとの事でありました。

古堅町長 ただいま津波弘議員からありましたように、県道糸満与那原線の開通、本当に待ち望んでいた道路でございます。七月いっぱい工期ですので、その前に完成した暁には全面開通ということのようですが、本当に良かったなと思えます。当初からの話がありましたが、やはり地域住民の皆さん、特に港區民の皆さんの御協力があつたからこそというふうに心から感謝を申し上げます。信号機一つたり思いますが、非常に数が多いです。非常に数が多い短距離間での信号機の取り付け等々について、県や警察署、それからお互い地元を含めて、相当の激しい議論もありましたし、また大

所高所からのご配慮もあつて、たくさんの方々の御協力があつたから現在のような形まで進めてこられたと思います。これから中学校の通学路とも関わってまいりますので、いくつかまだ課題もあろうかと思えますが、これからお互い学校も、それから地元、地域の皆さんと一体となって改善すべきところは積極的に改善していきたいと思っております。

旧JICA跡与那原駅舊、嵐の考えは

新垣企画財政課長 検討委員会では当時の駅舎を復元

することを一つの案として検討を進めているところでございます。地元の声もとても大切なことだと考えておりますので、今議会終了後に森下区民を対象に説明会及び意見交換会を開催する予定となっております。また軽便与那原駅跡地を整備する目的でございますが、ポケットパークにする駅舎復元にしろ、いずれにしても一九一四年に開通した軽便鉄道が来年一〇〇周年を迎えますので、本町観光の一拠点として、また鉄道があり、与那原駅舎があつた歴史文化を伝えていく教育の場所として整備を進めていきたいと考えております。

古堅町長 森下区民の地元の皆さんは、私は非常に重要視しております。毎日そこで生活をされている町民のみなさんの見たもの、感じたもの、そしてこれから将来、どういう方向へ向けて整備をしていくかと。まちはとしても将来この場所は沖縄県のどこの、他の市町村にも真似の出来ない貴重な場所の生かし方があると思っておりますので、徹底的に議論していただいて答申をいただきたいと思います。将来の悔いのない

与那原駅舎跡の整備については、議会の皆さんの御協力を切にお願い申し上げます。

第七期与那原町議会議員選挙の総括を！



山口修議員

玉城総務課長 当日有権者

数一万三千六百十一人、投票率六〇・九九%となつており前回より三・八七ポイント下がっております。有権者数が一九七七人増加しておりますが、増加した有権者の三八・二三%しか投票しなかった。

増加した大部分が東浜区民となつており、転入者は若年層や町外転入者、单身者が多く、地域とのつながりも他の行政区に比べ希薄な方が多いと考えられます。与那原町全体の問題として考えていかなければならないと考えております。山口議員 中間発表をします。

五月二十一日「与那原町民平和の日」、記念事業

山口議員 五月二十一日という、この日が大事なんです。条例を議会として制定したわけです。これに基づいて事業をやって頂きたい。玉城総務課長 確かに平和の日が設定されていますので、その日を中心ですね、諸行事を開催しなければいけないと考えております。

玉城総務課長 確かに平和の日が設定されていますので、その日を中心ですね、諸行事を開催しなければいけないと考えております。

照屋教育長 やはり五月

二十一日その日に何らかのアピールなり、イベントはやるべきと考えております。小中学校では、慰霊の日を中心に平和学習等は現

各行政区運営と実態について、加入率等はどうくらいあるのか？

玉城総務課長 区費を支払っている世帯（加入率）を区長に確認したところ、次のような状況です。

各行政区加入率		
区	加入世帯	加入率
当	添敷	302 57%
良	507	69%
港	270	75%
江	口	393 48%
中	島	178 85%
新	280	92%
森	下	100 52%
浜	田	330 87%
与	原	640 60%
大	武	235 61%
上	見	377 56%
与	原	377 56%
東	原	350 28%

一戸建ての多い行政区は加入率が高く、共同住宅等が多い区は加入率が低い状況にあると思われま

山口議員 区費徴収（納付）の減少の大きな要素の一つに共同住宅等からの徴収が思うように進まない、協力がいただけないとか区費そのものについての理解

をおこなっているところで。次年度以降は、ぜひその辺も考えて取り組んでみたいと考えております。



が出来ていないというものがあると考えられます。各行政区に任せればよいという時代は過ぎて

また、加入率向上の月間に取り組むことも必要ではないか？ 沖縄県では宜野湾市、沖縄市など他の市でもやっている。長崎県長崎市では、行政の基本施策の評価シートもあり実際取り組んでいる。加入率向上を図る努力と援助、町長を先頭に！

古堅町長 これは早速総務課ですか、そこを中心にして、先進事例等も参考にしながらどういう方法があるのか、行政側だけに頼るといふことじゃなしに、区長を中心とした、あるいは議

会議員の皆さん方のお力添えも是非必要でありますし、町民として良識ある行動をとるように皆で啓蒙していかねばいけない、大きな課題だと思ひますので真剣に議論を掘り下げていく努力をしまいたい

旧市街地の再開発はどうなるか？

城間まちづくり課長 土地整理事業、あるいは市街地再開発事業が発想されますが、いずれの場合も地権者による組合施行となり、土地の減歩等、地権者への経済負担が発生することから合意形成が難しく、また関係法令をクリアする為の高いハードルがあることから非常に難しいと言わざるを得ません。現在のところ整理事業、再開発事業の計画はありませんが都市計画の観点からまちづくりを検討していきたいと考えております。





上原 晃 議員

学校教育について、新任の教育長と教育課長の考えは!

上原議員 新しい一年生が入学し、中学校の状況も変わったかと思えます。この数カ月間で問題がなかったのか、新しく就任されました教育長と課長に部活動で起こった事故等について、校内施設備品等の破損、補償等、学校内での安全対策事故の未然防止にどのような考えなのか伺います。
當間教育指導主事 一年生の方は順調に学校生活を送っています。今年度は新たに三年生を中心に問題行動を繰り返して、指導を受け入れない生徒が数名出てきて学校の指導に大変苦慮しています。現在、関係機関

の協力を得ながら学校、PTA、教育委員会と連携を取り対応して、生徒たちが望ましい学校生活を送れるよう支援を行っています。
岡学校教育課長 学校側の設備に問題があった場合には、教育委員会、学校側が負担すべきものもあるかと思えます。故意、重大な過失があった場合には生徒あるいは保護者の方に負担をいただくこともあろうかと思っております。
照屋教育長 私も、小学校、中学校、校長先生、教頭先生とお話をしたり学校現場も回っております。明らかに学校での管理上の不備があった場合は当然学校がやると、故意的に子供達がやった場合は保護者に負担していただくと、不可抗力なのか故意なのか、大きな過失があったのか、その状況等も踏まえて対応する基本スタンスを持ちながら対応して参りたいと思っております。



部活で頑張っている生徒たちの期待に応えるには!

上原議員 中学校の部活動にはスポーツ、音楽、文化等、いろんな部活があり、生徒たちも優秀な成績を目指し厳しい練習に励んでいると思うんですけども、部活に必要な備品はある程度そろえていただきたい。
岡学校教育課長 教育委員会としても、当然、部活動としてそろえるべき備品はあると考えております。部活動の顧問も一緒に連携をして各種目によって異なるかとは思いますが、その辺の話し合いは十分に進めていきたいと考えております。

体育館の更衣室整備と運動場周辺の安全対策を!

上原議員 体育館の更衣室の整備、グラウンドの防護ネット等も含め、一括交付金の活用が可能なのか。
新垣企画財政課長 一括交付金は、さまざまな条件がございますので、県の方と

調整をしながら対応できるのか確認させていただきたい。
古堅町長 学校現場は校長先生を先頭にして、各教員の皆さんが力を合わせ、子供達が安心して健全な教育ができるよう当然の管理義務があります。教育委員会の方で教育長を先頭にしてしっかりと対応を考えていると理解をしておりますのでどう対応すべきか、教育長からも考え方を聞いて対応したいと考えております。

江口区内避難道路の経緯説明を!

上原議員 江口区内に避難道路が整備されておりますが、この経緯について説明をしていただきたい。
新里総務課参事 地震が発生し、津波が起こり得る可能性がある場合に、一刻も早く高台へ避難することの重要性は東日本大震災からの教訓を得ております。江口の教会の後ろ側、これは町の道、里道を測量して整備をして日の出園に将来的に道をつなぎたい、避難場

所としての指定もしております。承諾を得て避難道を伸ばしていきたいと思っております。グレーチングは、上下水道課等の雨水対策で整備を検討させていただいて対策をとりたいと思っております。

ゴルフ場地域周辺の地すべり対策は!

上原議員 ゴルフ場、江口区の山で大きな地すべりがなかったのか、この地域の地すべり対策はどのようにお考えなのか。
城間まちづくり課長 ゴルフ場周辺地域は、沖縄県において地すべり危険区域に指定されており、地すべり等の災害は実際に起こると甚大な被害が予想されます。その危険箇所状況を把握するとともに、今年度策定する地域防災計画への記載の必要もあると考えています。

●その他の質問

- ① 町議選の投票率の考えは
② 今回の開票速報は適正か
③ 今後の投票率向上対策は

町立港保育所を民間委託したとき
と浜田保育所の民間移管の相違は



上江洲安昌議員

上江洲議員 平成十八年度の港保育所の民営化のときには行財政改革の中で、保育所、給食センターについて積極的に民間に活用していくということの答申を受けての民営化。今回の浜田保育所の場合も平成二十四年一月に公立保育所の統合及び民営化計画を作成し決定した。私は中身そのものは全く変わらないと思うが。伊集福祉課長 港保育所に關しては、緊急財政化計画の中で町立保育所三カ所を運営するための財源が保育の質を確保する上での職員確保が困難な状況が主な理由。今回の浜田保育所の移管に關しては、現在の社会

町立保育所の役割は

上江洲議員 児童福祉法の

環境の中で複雑多様化する子育てニーズへ対応するため、さらにこれまでの保育行政が対象としていた保育者に欠ける児童や困った保護者の支援から、すべての子育て家庭への支援を充実させるための施策として移管を行う。コストの削減を目的とするのではなく、多様な子育てニーズに対応するためという点で違いがある。上江洲議員 町は人口も急激に多くなり、子どもも増え、待機児童が多くなった中で町立保育所を民営化して拠点保育所にするというのは全く理解できない。今こそ、公立保育所を増やして、待機児童や子育てニーズに対処していくことが本来の役場の務めだと思う。

民間移管の進捗状況

伊集福祉課長 四月二十日及び五月八日、十二日と三回に分けて保護者にスケジュールの説明を実施した。公募に關しての要項に

理念を実現するために常に子どもの最善の利益が保障されなければならない。この理念を実現するために、町の子育ての実態に即して具体化されるべきであつて、つまり町立保育所は町全体と各地域の子育ての実態を常に把握して、各地域の実情に見合った保育実践に先駆的に具体化することだと思ふ。さらにこのような実践を公的な成果として認可や認可外保育所を問わず、町のすべての保育施設や町民全体に還元する。これを先んじて行うのがアンテナ的役割だと思ふ。コストを削減して、効率化を第一義的にしての運営に公立保育所としての間違いがある。

伊集福祉課長 要項の中で

上江洲議員 結局は保護者とはしないということですね。

保護者の意見も取り入れて欲しいというようなことを受けてその後、民間移管選考委員会を設置し、五月二十八日、六月五日に応募要項の検討が行われている。今後は六月十七日から八月十六日の二カ月間の公募期間を設け、事業所を募集し、プロポーザル方式による九月中旬までに選考決定していく予定。上江洲議員 民間移管選考委員会に保護者の代表は入っているか。伊集福祉課長 保護者の中から公募をかけて二名が応募した。上江洲議員 保護者会をつくって意見を集約できるようにすべき。伊集福祉課長 公募した事業所のプレゼンテーションをすべての保護者も見ることができないかという意見もあった。上江洲議員 結局は保護者とはしないということですね。

伊集福祉課長 要項の中で

上江洲議員 沖繩市等にある。保育の公的水準を低めるものになってはいけません。最低限のガイドラインをつくらないといけない。

かなり保護者の意見を取り入れた条件を付している中で、大事なものは移管先が決まった時の保護者と三者での協議が大事になるという選考委員からの意見があつた。上江洲議員 納得できない。保護者とのプレゼンテーションを重ねていってしか打開することはできない。上江洲議員 ガイドラインはありませんか。伊集福祉課長 要項の中で応募の資格、移管の方法、さらに保護者の要望等を盛り込んだ移管の条件を明記している。これがガイドラインになる。上江洲議員 ほかの市町村でガイドラインをつくったところを知っているか。伊集福祉課長 県内においては見当たらない。

子ども通院無料費の拡大と児童償還払いを



田中 直子 議員

田中議員 自動償還払いの早期実施の取り組みについて伺います。②通院費無料の対象年齢の拡充はできないか伺います。

場ですので県の方へ要請していただきたい。
刃土名健康保険課長 今後市町村みんなで力を合わせて県のほうに要望していきたいと思っております。

幼稚園の学校給食早期実施を

田中議員 保護者の就労支援、小学校就学前の幼稚園教育の一環として給食が開始できないか。

岡学校教育課長 現在の給食センターの設備では困難な部分がございます。ユニテックへの委託内容と整合性、備品の整備、保護者の給食費負担、幼稚園の教育課程や保育時間等々慎重な検討が必要である。現状の施設では厳しい状況です。
田中議員 隣町西原、南風原町ができて豊見城市も、二十七年、実施予定と聞いています。今の給食で町の給食センターで、調

理する方法は厳しいんですけど、前向きにやる方向性は。照屋教育長 幼児教育の重要性食育の観点も含めて、今年度に幼児教育振興アクションプログラムを立てます。その中で今後の幼稚園のあり方も検討し、議員ご指摘のような方向で進んでいくかと考えます。

高齢者の外出支援に向けた取り組みを

田中議員 町内巡回バス運用、高齢者支援の一環としてできないか伺います。

伊集福祉課長 現在県内で那覇市が福祉施設を巡回する福祉バス運行事業、南城市のほうが庁舎間を巡回するバスを運行していると承知していますが、本庁においても効果的な事業の展開が可能か、導入の是非を含め検討してまいります。
田中議員 高齢者支援の一環として百円バスを運行



高齢者の外出支援巡回バス導入を

し、巡回してもらえれば大変助かると聞いているので、是非考えていただきたい。
福地副町長 一番大事な地域のお年寄りがどう思っているか、老人クラブなり皆さんの意見を聞き、優先であれば早めに調べて取り組んでいく方向で検討したい。
田中議員 優先する必要がありますが大いにあると思います。一週間に一回でもできないかできる方向でお願いします。



沿岸道路から丸大東店への交差点は危険

危険な交差点安全対策を

田中議員 沿岸道路から丸大東店へ行く交差点は危険。交差点前に停止線か一時ストップの看板設置を。新里総務課参事 場所を確認した上で、危険性・緊急性・公平性を含め、優先順位を決めて整備させたいと思います。

●その他の質問

- ①救急医療キット導入を
- ②携帯用救急情報カード導入の取り組みを

◎通学路の安全対策について
与那原中学校立木門前の通り危険、路側帯白線を



喜屋武一彦 議員

与那原まつりについて

喜屋武議員 東浜も町外からの住民も増えました。どうやれば関心が持てるのか、どうすれば積極的に参加ができるのかを考えた場合、経済効果の算出等のアピールしながら東浜の住民にも理解を得ながら綱曳きを盛り上げていけないのかお聞きします。

ど、一町において与那原まつりの経済効果は簡単には出せないのではないかと思っています。ただ、ご質問の趣旨は、これだけ人口増になりまして、いかに自分たちの伝統文化、大綱曳を継承していくために住民の関心、住民の力をどう結集していくかということだろうと思いますので、その点につきましては我々としてもいろんな手だてを講じて、協力を求めていきたいと思っております。

花火の打ち上げ場所・事前公表もしてはどうか

屋比久産業振興課長 会場から花火の打ち上げ箇所がどんどん遠ざかっていく傾向にあります。マリントウ埋立事業が始まってから埋立地内において花火を打ち上げて、会場からも近くて、皆さんに楽しんでいただいた時期もありましたが、最近はマリントウン地区内にも住宅が増えまして、花火も、火薬類であり

ますから保安距離が必要ということでどんどんマリノナ側に移ってきております。会場から見えなければそれなりの周知、打ち上げ場所については事前通知が必要じゃないかという点については、十分そのように対応していきたいと思っております。

学校給食アレルギーについて、学校の状況は

岡学校教育課長 現在、アレルギーを原因とした給食の欠食者は十二名おります。そのうち十一名は牛乳アレルギーが原因となっておりますので、お茶を代わりに提供しております。また一名は完全に欠食ということで、弁当を持参されております。

学校の対応マニュアルは

岡学校教育課長 学校におきましては、文部科学省が監修し、財団法人日本学校保健会が発刊しました「学校のアレルギー疾患に対す

る取り組みガイドライン」を配布してアレルギーに対する知識を深めて対応をしているところであります。

風疹について

辺土名健康保険課長 風疹の予防接種につきましては、第一期が一歳児、第二期が就学前、また平成二十年四月から平成二十五年三月三十一日までの五年間に限って第三期として中学一年生に該当する者、第四期として高校三年に該当する者に接種を行っております。

予防接種の助成は

辺土名健康保険課長 本町におきましては風疹の発生はまだ報告を受けておりませんが、先天性風疹症候群の発生を防止することから、予算計上させていただきました。対象者は妊娠を予定または希望する女性およびその配偶者などであります。助成額は一人あたり四千円を上限としており

ます。

児童・生徒の風疹発生は

岡学校教育課長 現在、学校での風疹の発生は確認されておりません。発生した場合には、学校から速やかに教育委員会に報告が入ることになっておりますので、発生した場合にはすぐ状況が把握できる状況になっております。

浜田区内の道路整備について

喜屋武議員 浜田公園のそば側からの里道整備により大見武側からの左折専用の道路整備は可能かお聞きしたい。

城間まちづくり課長 まず現地確認と物件の状態、それから地籍の状態を重々調査した上で、それに該当するような補助があるのかどうか。なければ、町単費でできるのか、財政のほうでも詰めて、できる方向で検討していきたいと考えます。



スポーツ・文化団体の県内外派遣費補助金について



船谷 政喜 議員

船谷議員 初め
ての一般質問と
なります。この
場に町の声を伝
えるためにやつ
てまいりました。
すぐに解決し
ないといけない
問題、十年、
二十年、三十年
後を想定し、考
えていかないと
いけないと思
います。
初志貫徹の心
を忘れずに邁進
していきたいと
思います。どう
ぞよろしくお願
い致します。一
番目の質問に入
ります。例えば
ピアノ教室だと

か、そろばん塾とか、ま
ち道場とか含まれるので
でしょうか。

宮平生涯学習振興課長 予
選等があつて県代表等に
なつていけば対象になり得
るかと思ひます。

船谷議員 その他教育長が
必要と認める団体及び個
人、これはこの五年間一人
も補助を受けていない。子
供達の可能性を引き出す上
では、もう少しその所を
呼びかけて頂きたいと思
うのです。

照屋教育長 社会的な影
響、町民に与える影響等々
を勘案しながら、団体につ
いては精査をしながらやつ
ていきたいと思ひます。周
知の方もぜひやつてまい
りたいと思ひます。

各区青年会活性化 の取り組み状況は

宮平生涯学習振興課長 活
性化についての取り組みと
いたしましては、今年度よ
り各区で行われているエイ

サー活動に助成金を交付し
ております。

船谷議員 青年会のあり方
として、地域の皆さんが青
年会の人達を知る。そし
て、青年会もまた地域を知
る、お互いが協力する事
によつて安全で安心な地域
づくりができるのではない
かと思ひます。青年会の活
性化に一つ提案があるので
すが、町の青年会には町職
員しかいないという事であ
りまして、それでは各区の
青年会の事情も知らない
と思ひます。町の青年会に
区の青年会のメンバーを入
れてほしい。



板敷青年会エイサー

照屋教育長 青年の活動
を町の活性化につなげて
いくかという事が悩まし
い現実でございます。ま
ず地域に取り込んで、学
校問題に対しても青年会
のアドバイスもできると
いうお話もございまし
た。ぜひ実現していただ
ければ、学校とも調整を
図りながら模索をしてま
いりたいと思つておりま
す。町の青年連合会とし
ての活性化、活発に活動
が出来よう教育委員会
としても支援をしてまい
りたいと思ひます。

少年サッカーチ ームの練習場について

船谷議員 沖縄女子短期
大学が東浜の多目的広場
に移転されますが、多目
的の広場で練習していた少
年サッカーチームの練習
場の件はどうお考えか。

宮平生涯学習振興課長
同等の機能を有する広場
を新設するか、既設の施
設を拡幅等して代替地と
するか、になるかと思つ
ております。

船谷議員 県大会も与那
原町の多目的広場で行つ
ているのです。ぜひ同等
の施設を作つてという
か、増設というかしてい
ただきたいと思ひます。

町長、子供達の練習が
途絶えることがないよう
よろしくお願ひします。

古堅町長 非常に大事な
ご提案であると真摯に受
けとめたいと思つており
ます。教育委員会、生涯
学習振興課、まちづくり
課の方でも対策、将来構
想の中でそういう代替
地、暫定的にでも、いろ
いろな方法があると思ひ
ます。相対的にしっかりと
内部で議論をしていく考
えでおります。

沖縄女子短期大学について



松長 康二 議員

松長議員 現在の進捗状況と、工事計画、建設計画をお聞かせください。
城間まちづくり課長 大学とは四月五日に大学施設移転に関する覚書を締結しております。その覚書に基づき、大学側は施設の基本設計を発注し、基本計画、財政計画の検討を行っており、町としては都市計画用途地域の変更、地区計画の変更の素案を作成し、沖縄県と協議を行っているところであり、工事については、基本計画が固まり次第、実施設計を行い、平成二十六年五月には工事発注し、平成二十七年十月の開学を目指す予定になっているようにあります。

松長議員 工事請負に関して、大学独自で建設を行うのか。与那原町との話し合いについて行うのか。
城間まちづくり課長 工事につきましては、大学独自で行う予定であります。工事発注等については、町は関与はできないものと考えております。
松長議員 建設にあたり、地域住民の安全性を含め、町や大学側が地域住民との説明会の話し合いをまだ行っていないので、行う予定であれば、どの段階で行うのか。
城間まちづくり課長 大学とは基本計画が固まれば、理事会に諮った上で地域住民への説明会を開くことに合意しております。具体的な期日については現在のところ未定であります。
松長議員 建設中の車両の出入り、あと開講後、学生の人数にもよるとは思いますが、駐車スペース

をどのようにお考えか。
城間まちづくり課長 第一期分譲地は良好な低層住宅という位置づけをしており、そこを通るような工事計画は当然行わないように指導をするつもりであります。駐車場の問題については、よく議論になるんですが、水路を挟んでの与那原側にかかると、水路を渡って通学という形になると、かなり距離があるので、内部で循環バスを走らすとか、大学内で送迎バス等の計画も話を聞いたことがあります。

災害時における避難場所などの協定を!!

松長議員 大学の屋上に災害時の避難施設などがあればいいと思うんですけども、町としてはどのようにお考えか。大学側と協定が結べるのか。
城間まちづくり課長 覚書の中には、大学は地域の連携を図り、教育資源の提供

に努め、町学校運営のできる限りの支援を行うという条項があります。大学の教育資源の提供として、図書館や校庭の開放に努め、震災等の災害時には地域住民の避難場所としての役割を果たし、生命の安全確保にも寄与していきたいというお話がありました。沖縄女子短期大学は地域に開かれた大学を目指すということから、

信号機設置要請と交通環境の整備を

松長議員 大学移転に伴い、与那原町を含め、東浜の交通量の増加が確実にあります。信号機設置要請などを、含め、交通環境の整備と、町が今後どういった対策をとっていくのか。
城間まちづくり課長 東浜地区には信号機設置の必要な交差点が最低五カ所あると考えております。県への

要請については、優先順位を含め、検討していきたいと考えております。交通環境整備につきましては、道路照明灯、防犯灯が少なく、夜間は暗いことから、交通量が増えればさらなる交通安全の危惧、歩行者通行の安全性の確保から照明灯設置の必要性を感じております。一括交付金を含め、補助事業がないかどうか検討して、補助のメニューがないのであれば、公社資金の活用も考えてまいります。
松長議員 人口が増加するにつれ事故や犯罪も増える可能性も高く、照明灯を付けることによって防犯にもなりますし、まちの活性化にもなりますし、早めの設置をお願いいたします。信号機に関しては、東浜の住民からの要望も強いシーサー公園前、Fステージマシンの前、大学側で一番交通量の多くなるてんてこまいの十字路、こちらの三つをできれば早めに要望をお願いいたします。

大雨時の土砂流出対策は!!



当真 聡 議員

城間まちづくり課長 去る五月二十三日は記録的な豪雨となり、町内十五カ所で冠水被害が出ております。今後防災担当とともに原因を調査していきたいと考えております。与那原町は中城湾に面していることから、大見武地区を除いては、雨水は中城湾へ流出しており、中城湾へはけ口を持つ重要な排水路について、それぞれの持つ排水流域の確認は

行っております。町境付近で多少、隣市町村からの流入は見込んでいますが、冠水に影響を及ぼす程度の水量ではないと考えております。重要な管路については大雨のたびにパトロールをして確認はしております。すべての水路について土砂の流出があるかどうかの確認は、なかなかできない状況にあります、とりあえず流域の大きい幹線についてはパトロールをして確認している状況にあります。当真議員 五月の大雨の時は、知念高校側から当添へかけて土砂水が流れ、海にラインが入るくらい濁っていました。多少においもあつたので養鶏場の方にも連絡を取った所、そこ以外にも養鶏場上部の南城市大里からの土砂の流出があるとの事でしたが町外からの流出も確認しているか。城間まちづくり課長 流出の激しいところは、どうしても道路工事を行っているところや開発行為を行って



いるところで二十三日の大雨で確認がとれたところについては、国道事務所に申し入れをする予定になっております。あと南城市の大里城址公園の下のほうですが、まだその現場に行つたことはいないので地形図を見る限りでは中城湾方面にくるような地形ではないような感じを受けております。当真議員 マリントウンプロジェクトで河川ができ、それを町の売りにしていく部分もあるので、きれいな

川、きれいな海をつくっていく必要があると思えます。そのためにも土砂流出場所を確認し、そこから極力泥水が流れ出さないような対策をとっていただきたい。城間まちづくり課長 濁水対策は、環境衛生部門とも相重なりますので、連携をとりながら、それとまた雨水対策をとっている上下水道課とお互い連携をとりながら、これらの雨水事業あるいは濁水対策に取り組んでいきたいと思えます。やはり雨のたびに現地を確認する事も大事なので、こまめに、特に山手側を重点的にパトロールしたいと考えております。

沖縄女子短期大学誘致に、よめるメリット、デメリットは？

し、発生する経済効果それと大学立地により教育文化のまちとしての東浜区を含めた与那原町全体のイメージアップにつながります。図書館や校庭などの開放を図り緊急災害時の避難場所としての公共的な役割も期待できます。また、今後東浜区での分譲誘致にも寄与するものと考えています。デメリットとしては、交通量の増加による通行災害への危惧が挙げられます。これにつきましては、主要交差点への信号機や照明灯の増設のほか、大学側との協議の中で交通ルールの指定等でデメリットの解消を図っていきたいと考えております。当真議員 文化教養の町をアピールしながら、与那原町は小学校から大学まである良い町だねと言われるようなまちづくりをしていただきたい。





仲里 司 議員

子どもの夢を!!

仲里議員 町内スポーツ施設に対して不安がっている皆さんが多い中、担当課長は、なぜ話し合いを持つてもらえないのか。

宮平生涯学習振興課長 依然話し合いをいたしておりません。その場で関係団体等を含めてお詫びをした。話に至らなかつた要因といたしまして、史跡整備事業の調査報告が間もなく出来上がってまいります。その内容を踏まえ住民と関係機関と話し合いを持ちたい。

でも住民の意見を聞いたりすべきだ。

大学の誘致に関してはみんなが喜んでるところです。丁寧にやっていたら何のトラブルも起きずスマートに大学の誘致もできる。

照屋教育長 スポーツ団体だけでなく、今後の祭りのあり方も含めて、早急に関係団体も含めて協議をしてまいりたい。



青少年広場の少年野球チーム

維持管理費をゼロに、その予算を福祉へ活用

仲里議員 一括交付金の活

用について、施設の維持管理費の赤字、担当課長の答弁で約二一〇〇万円が予定されるとお話がありました。間違いなく済むのか。新垣企画財政課長 この数字は動かないかと思っております。

仲里議員 税金を投入するのであれば、コスト意識を持つていただきたい。単純に太陽光の売電が約九〇〇万円、利用料五〇

から一〇〇万円、ネーミングライツ二二〇万円、二十四時間使えるコインパーキングにすれば、地域周辺の皆さんの活用にも当たる二一六万円、室内広告四八〇万円、そういうのを足してみますと、二〇〇〇万円になる。またスクールも二時間貸しますと二一〇〇万円ぐらい浮くのかな、それを含め、検討委員会を立ち上げるといふ答弁を町長からもらえないか。古堅町長 ご指摘事項につきましては、大事なポイントです。



複合施設 完成予想図

町民だれもが発明家

トです。ランニングコスト、これをいかに軽減していくか、非常に重要になってまいります。どういうメンバーになるかまだ決まりませんが、当然立ち上げるべきだと思います。

仲里議員 町内の発明家大賞なるものをスタートさせてはいかがだろうか。専門的な知識を持った方

を入れ、商品として可能性がある、おもしろいというのであれば、賞金を出すということではなく、中小企業庁や経済産業省、県、商工会であったりと、色々な形のネットワークを含めて、サポートをしてあげて賞をつくってみたらどうかと思う。

屋比久産業振興課長 発明家大賞という、既存の商品のみならず、素人も含めて知恵を出して、アイディア商品実用化に向け、大いに意義があると思います。積極的に取り組んでいきたい。

●その他の質問

- ①好きなことノート、スポーツと語学を絡めた教育ソフト作成について
- ②与那原大綱をギネスに
- ③災害の自助、共助、公助について



我謝 孟範 議員

冒頭発言

湾岸道路沿いの駐車場の解放で活用されており生涯教育学習課長を評価したい。

排水路整備は

我謝議員 上与那

原地内ケンロク商事裏はヤブ蚊が発生。汚水の残留で悪臭があり早急の解決をと四年前に取り上げたが草刈りのみである。その間課長が三名変わっているが事務引き継ぎはなされているか。

城間まちづくり課長 事務

手続きはなされており該当する事業がないか検討していた。工事する方向でまとまっており早急に整備する。

風疹予防について

我謝議員 風疹予防で予算

の対処がなされているが妊娠初期の女性が風疹にかかると心臓疾患、難聴、先天性風疹症候群が起こる恐れがあると言われている。厚労省の報告では二〇代から四〇代の十五%が予防接種がなされていない。町としての周知徹底しているか。

刃土名健康保険課長 現在

風疹の予防接種は二回実施されている。MRワクチン、麻疹、風疹の混合ワクチンで行っている。第一期が一歳児、第二期

が就学前、国持ちで無料である。町の補助の対象は妊娠を希望している方、一緒に同居している家族である。一期と二期以外は任意接種となっているが障害児のことを思うと大いに呼びかけて接種させたい。

保育行政

我謝議員 町立と認可保育

園の運営費はどうなっているか。浜田保育所の職員が民間委託に賛成しているが理解できない、なぜか。阿知利保育所の正職員が欠員になったら補充するか。浜田・阿知利保育所の正職員が三割だがどうしてか。新たな認可園を開設する考えはあるか。

伊集福祉課長 保育所運

営費で町立はすべて国から交付税措置で私立保育園は国・五十%、県・二十五%、町二十五%である。職員の欠員は確保する。職員が民間委託に賛成

の理由は児童福祉の専門職として保育所運営のみでなく本町子育て中のすべての家庭を支援するにおいて現状の職員数で効果的な事業推進のための結論である。認可保育園の増設は現在対応しているが、改善には至っておらず検討して

いく。

我謝議員 町立への措置費

があるのになぜ正職員が三割なのか、民間や近隣市町が六割である根拠は何か。伊集福祉課長 運営措置費があるのは理解している。職員数は保育所のみではなく全課のバランスがある。我謝議員 具体的な答弁がない。合併離脱での財政改革で職員補充をせず財政が健全にもかかわらず対処しないのが現実ではないか。

大学誘致について

我謝議員 土地の有効活用

経済効果等を調査し議会に報告する事になっていたが、この間報告がなく平成二十五年二月七日に作成された東浜地域教育施設誘致に関する経済効果業務が今

出され検討時間もない。なぜそうなっているか。大学側と覚書を交わしているが報告を。

城間まちづくり課長 りゆ

うぎん総合研究所に業務委

託したが、時間を要し不手際で説明できなかった。覚書は六項目で一、町は誘致を行い大学側は具現化に努める。二、学校が立地できる用途変更。三、譲渡条件。四、大学の教育資源の提供。五、覚書にない課題、期限が来年三月三十一日の設定。

我謝議員 学校、住宅地と

しての経済効果、西原町にあるキリ短等調査し対比するよう述べたが、反映されてない。覚書で「財源負担の軽減を図るようになる。」「学校運営へできる限りの支援を行う。」とあるが何を指しているか。

城間まちづくり課長 学校

配置と住宅化した場合の試算はされている。

古堅町長 教育施設であれば積極的に協力すべきであり、価格についてはちゃんとした内容の結末をしておりなんら意図はない。議会に対しての説明は十分やり共有したい。





城間 盛光 議員

東浜地区の各交差点の交通安全対策について

城間議員 ①交差点の場所

によつてはどことが優先かわかりづらい。出会いがしらで事故になる可能性が大き

く、何か対策は出来ないか。

②東浜からえびす通りへの道路(町道六号線)最近交通量が増え、スピードを出す車両も増えて危険な状況であり、横断歩道で手を上げて

ても止まらない。特に高齢者は、渡る時に苦勞して

いる。速度表示か何らかの対策が出来ないか。

新里総務課参事 優先道路がどこであるか、わかりやすいように再度検討し、現場を検証しながら優先道路

及び事故の防止等に努めていきたい。

道路標識については県のほうで設置となつていますが効果的であれば町としても取り組みたいと思いま

す。また横断する歩行者の安全性も含めまして、県に

信号機の設置等についても要望していきたいと思いま

複合施設整備事業について維持管理費等議論はされたのか

城間議員 複合施設整備事業、一括交付金事業等を含

めた、中期財政計画は策定されているのか。

新垣企画財政課長 新たな

財政シミュレーション作成のために、各課に平成三



危険な東浜地区の交差点

たところでございます。国

政の動向等もしつかり分析しながら、一括交付金事業

についても再度計画の見直しを行い健全な財政運営に

努めていきたいと考えてお

ります。

城間議員 県の財政、一括

交付金事業で借金が増えて

四五年後には収支不足が一

五五億円になると、比較

は出来ないが、町としての

今の状態、数字的にこう

いった厳しさというのほど

うか。

新垣企画財政課長 財政健

全化計画等によって、財政

り、一括交付金事業につい

ては、この財源を基に何と

か十年間やつていけるもの

と考えております。

城間議員 平成二十五年度

予算方針に基づいて、費用

対効果とか後年度負担とか

十分検討という方針が出て

いる割りには、一括交付金

事業はどうも急ぎ足でこの

方針に基づいていないよう

な取り組みが感じられる

が、その点いかがですか。

新垣企画財政課長 今回議

会のほうから多く指摘を受

けておりますので、しつ

かり精査をして事業化をし

ていきたいと考えておりま

す。

与那原町の事業の進め方について

城間議員 複合施設整備事

業、軽便鉄道跡地整備事業

等議会への説明が遅い、議

会として正式に聞いたこと

がないうちに、話が進んで

議論する時間もない。町長

提案した議案に対しては、



複合施設整備事業

最終決定は議会がやるわけだから決定する私たちは責任があります。判断し議論して決定するまでに時間も必要だし、今後しつかり議会と執行部が信頼関係を築いていけるように、町長ご

見解をお願いします。古堅町長 ご指摘については、議会への十分なる説明あるいは遅れてしまつてい

ることに対し、本当に申し訳ないと思つております。これからはいろいろ議論も

しながら、意見も拝聴しながら取り組んでいくように最大の努力を払つていきたく

と思います。

平成24年度政務調査費収支報告書

(平成24年4月～平成25年3月)

政務調査費とは与那原町議会議員の町政に関する調査研究のための経費の一部を町から交付

●交付額・・・1人当たり年間60,000円(月額5,000円×12カ月分)

●交付対象となる経費

①調査研究費	②研修費	③会議費	④資料作成費	⑤資料購入費	⑥広報費	⑦事務費
町の事務及び地方行政に関する調査研究のための経費(交通費、宿泊費等)	研修会・講演会等への参加のための経費(会費、交通費、宿泊費等)	議員が行う地域住民の意見・要望等を聴取するための会議の経費(会場費、機材借上費、資料印刷等)	議会審議に必要な資料作成のための経費(印刷製本費等)	調査研究に必要な図書、新聞、資料等の購入費	議員活動及び町政に関する政策等の広報活動の費用(印刷費等)	調査研究に係る事務遂行に必要な経費(事務用品、切手等)

氏名	交付総額	使 途			残余金	内 容
		調査研究費	資料購入費	合 計		
仲里 司	60,000	49,824	20,790	70,614	0	視察研修(うるま市・本部町・国頭村・宮古島市)、書籍購入
当真 聡	60,000	49,824	0	49,824	10,176	視察研修(うるま市・本部町・国頭村・宮古島市)
山口 修	60,000	73,035	7,920	80,955	0	視察研修(愛媛県伊予市)、書籍購入費
津波古 国明	60,000	73,035	0	73,035	0	視察研修(愛媛県伊予市)
上江洲 安昌	60,000	73,035	9,990	83,025	0	視察研修(愛媛県伊予市)、書籍購入費
田中 直子	60,000	83,531	7,920	91,451	0	視察研修(うるま市・本部町・国頭村・愛媛県伊予市)、書籍購入
喜屋武 一彦	60,000	49,824	7,920	57,744	2,256	視察研修(うるま市・本部町・国頭村・宮古島市)、書籍購入
比嘉 徳雄	60,000	49,824	5,600	55,424	4,576	視察研修(うるま市・本部町・国頭村・宮古島市)、書籍購入
上原 晃	60,000	83,531	0	83,531	0	視察研修(うるま市・本部町・国頭村・愛媛県伊予市)、書籍購入
我謝 孟範	60,000	73,035	0	73,035	0	視察研修(愛媛県伊予市)
城間 盛光	60,000	83,531	7,920	91,451	0	視察研修(うるま市・本部町・国頭村・愛媛県伊予市)、書籍購入
識名 盛紀	60,000	83,531	7,920	91,451	0	視察研修(うるま市・本部町・国頭村・愛媛県伊予市)、書籍購入
計	720,000	825,560	75,980	901,540	17,008	

※研修内容・・・うるま市(窓口業務民間委託・養殖漁業)、本部町(養殖漁業)、国頭村(パークゴルフ)、宮古島市(学校教育・環境・地域活性)、愛媛県伊予市(地域資源を活かしたまちづくり)

※交付申請をしなかった議員・・・糸洲 朝光、津波 弘

※残余金は町に返還します。



うるま市 ミーバイ養殖



愛媛県伊予市 シーサイド公園(夕日のまちづくり)

視察研修

議会広報委員会から

委員長 上江洲 安昌

今回、議会広報委員長として「議会だより」の編集に関わることになりました。

議会広報委員会は常に議会の果たすべき役割とは何か。町民の目に議会はどのように映し出されているか。遠い存在に思われていないか。その事に思いを寄せながら、行政側との緊張の中で日々の活動を進めています。「議会だより」も「議会基本条例」に基づいて多くの町民が議会と町政に関心を持つよう努めていきたいと思ひます。

副委員長 船谷 政喜

今回広報委員の副委員長となりました。

聞けば広報委員は、新人議員の登竜門となる所だそうです。

しっかり他議員の議会活動など、町の皆さまに見やすく分かりやすく掲載する事に務めたいと思ひます。

また、議会広報の全国大会もあるとの事で出場して入賞を目指したいと思ひます。誰でも分かりやすい広報作りを目指しております。皆さまのご指導よろしくお願ひいたします。

委員 田中 直子

第十七期議員として、再度広報委員で議会だよりの編集に関わり、町民の皆様にはわかりやすく心がけて編集しております。議員は町民の様々な願ひ要求の実現に向けて、執行部に届ける町民の代弁者であります。議会だよりは町議会の活動が見える町民の身近な存在です。議員にとって一般質問は議員の命ともいわれる大事な手段です。この「議会だより」ぜひ読まれて下さい。

委員 山口 修

「議会だより」を発行する議会広報常任委員会の委員を継続することになりました。

町民の皆様が読む気になる紙面づくりを第一に考え、分かりやすく、写真等も多用し各議員の議会活動を報告していきたいと思ひます。

議会だよりは、本会議議事録を基に構成されています。ぜひ図書館、各公民館に配布してありますのでご参照いただければと思ひます。

委員 当真 聡

町民の皆さまと諸先輩議員のご指導を受け、無事2期目の議会活動をスタートする事ができました事に感謝いたします。

2期目も一期目同様議会広報常任委員会として町民の皆さまに議員の活動やお伝えすべき内容を分かりやすく読みやすい文面で「議会だより」を通して発信していこうと考えております。初心を忘れずに今期もガンバりますので「議会だより」の愛読をお願い申し上げます。

委員 松長 康二

第17期の議会広報委員として、「議会だより」の編集に関わり、町民の皆様へ我々の活動、ほんの一部ではありますが、議会においての発言などを分かりやすく、伝わるよう編集に努めていく所存であります。

新人議員として、先輩の方々にもご指導をあおぎながら成長していきますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



広報委員会

前回の第九十八号から、十七期の新しい広報委員会で「議会だより」を発行しています。発行に際しては、六人の議会広報委員で、紙面のレイアウトや原稿の校正等の編集作業を行います。年四回発行の「議会だより」を通して、議会の内容や議会活動の様子を住民の皆さまにお伝えしていきます。